



記者の問い掛けに厳しい表情のまま無言で通り過ぎる舂添都知事。14日、都議会

「選挙」

事案と、自らの給与全額を返上する条例改正案について淡々と説明したという。

の野党統一候補による事実上の一騎打ちとなる見通しだ。若林さん陣営と同様に、滋賀選挙区の自民新人、小鐘隆史さんへの陣営幹

「自公」

とカネ」への姿勢は争点の一つ。現場の置販店は午前九時一翌午前五時の営業。店の関係者によると、車は幹線道路側の駐車スペースに、遅くとも十二時から止ま

調停内部資料誤って渡す

津家裁、当事者の男性に

津家裁が二〇一四年に扱った離婚調停の内部資料を誤って当事者の四十代男性に手渡し、資料の中で男性について「発達障害の可能性が高い」と事実と異なると思われる記述をしていたことが分かった。

「事実と反する記述も」

男性によると、妻から申し立てられた離婚調停に臨んだが不調に終わった。その後、津家裁の審判に移行し、審判を終えた段階で、

審判資料の閲覧を申請。昨年八月に家裁で資料を受け取り複写した。資料を自宅に持ち帰ったところ、申請していない調

停の資料が複数枚含まれ、一部に「閲覧不可」と記されていた。内容は、調停委員が経過などをまとめたり、審判を担当する裁判官に家裁調査官が報告したりするための意見メモで、家裁調査官のメモに、男性について「発達障害がある可能性が高く、調停の進行に支障を来すおそれがある」と書かれていた。事件記録を管理する訟廷

管理官に男性が問い合わせ、閲覧不可の内部資料であることが判明。男性は専門機関で「発達障害ではない」との所見を得た上で家裁に説明を求めたが、明確な回答はなかったという。男性は「事実と反する記述で公正な判断がされたか不安が残る。家裁はきちんと説明し、謝罪してほしい」と訴えている。

津家裁は取材に、審判ファイルに調停資料が交じっていたのを確認せず、交付した訴訟管理官の手続きミスだったことを認め「男性に申し訳ないことをした」と話した。だが、メモの記述は「あくまで意見であり、調査官

草津 車内に男女遺体

駐車場 目立った外傷はなし

十四日午後二時十分ごろ、滋賀県草津市木川町の置販店「ドン・キホーテ草津店」駐車場で、駐車中の軽乗用車の車内に二十代ぐらいの男女二人の遺体があるのを通行人が見つけた。県警によると、いずれも目立った外傷はなく、事件か心中などの可能性がある

とみている。署によると、男性は助手席側の後部座席から運転席側に頭を向けてうつぶせで倒れており、女性は助手席に座った状態だった。男性の首から胸にかけて血のよじもものがついてしたが、出血しているかは不明。いずれも着衣の乱れはなかった。死後数日以内とみられ、県警は十五日に司法解剖して死因を調べる。



車は滋賀ナンバーで、男性の免許証の入った財布が車内から見つかっており、現金は残されていた。車は助手席側だけが施錠されて

いた。男女とも滋賀県内在住とみられるという。現場の置販店は午前九時一翌午前五時の営業。店の関係者によると、車は幹線道路側の駐車スペースに、遅くとも十二時から止ま

◇北海道 当麻町の特産品で、黒光りした皮とシャキシャキとした食感が特徴の高級イカで「すすけすいか」の初競りが十四日、旭川市と札幌市の青果市場で開かれた。計約二百六十五が競りにかけられ、最高額は旭川市場で付いた二玉五万円だった「写真」

◇J-A当麻によると、過去最高額は二〇

森栗丸 栗之助

追いがけこ
のびる
保距の定のお追いがけこ
合止るのは腰も見せ
合止るのは腰も見せ